

一般教育訓練明示書（様式例）

講座の名称	実務者研修(介護職員初任者研修をお持ちの方)													
実施方法	① 通学（昼間・夜間・土日） ② 通信 スクーリング(回数9回)													
指定講座番号	2	3	4	1	1	—	1	7	1	0	0	1	—	9
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間					過去一年の講座実績	入講者数(累積) (20人)			修了者数 (20人)				
	平成27年9月1日					令和5年3月31日まで								
訓練期間	6ヶ月						総訓練時間			341時間				
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル						実務者研修								
②①に係る資格・試験等の実施機関名称						厚生労働省								
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等						介護福祉士の資格取得に向けて意欲のある者								
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況						介護業界								
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)							時間		使用教材名					
社会の理解Ⅱ							30 時間		介護福祉士実務者研修テキスト第1巻 介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護福祉士実務者研修テキスト第3巻					
介護の基本Ⅱ							20 時間							
コミュニケーション技術							20 時間							
介護過程Ⅱ							25 時間							
介護過程Ⅲ(スクーリング)							45 時間							
発達と老化の理解Ⅰ							10 時間							
発達と老化の理解Ⅱ							20 時間							
認知症の理解Ⅱ							20 時間							
障害の理解Ⅱ							20 時間							
こころとからだのしくみⅡ							60 時間							
医療的ケア							50 時間							
医療的ケア(スクーリング)							21 時間							
合計							341 時間							
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等						特に無し								
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準						介護職員初任者研修修了者								
③その他						特に無し								

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	20	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	20	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	20	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	20	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		0	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	16	人	②A: 就業者計	20人
	2 非正社員、派遣社員	4	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	11	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	20人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	4	人		
	5 趣味・教養に役立つ	2	人		
	6 その他の効果	2	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	14	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	20人
	2 おおむね満足	5	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信課題は期日までに課題を提出し、7割以上正解で合格とする。スクーリングは全日程を受講し、授業態度、演習課題の達成度を総合的に判断し、7割以上の習得度で合格とする。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	9日間のスクーリングを随時、当校教室で実施する。

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

通信課題で履修科目の課題に合格し、スクーリングで全日程の研修を修了後、実技評価試験に合格した者に対し、修了を認定する。

一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票を随時受け付け、希望に応じて個別指導を行っている。		
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	研修修了者で希望する者には、就職支援の相談を受け付けている。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	パーソナルケアサポート株式会社 (代表者名: 高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県日進市赤池町箕ノ手2番地776		TEL 052-848-050
施設名称及び施設長名	パーソナルケアカレッジ (施設長:高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県名古屋市中区東桜一丁目10番9号 栄プラザビル5F TEL 052-228-6521		
給付制度担当部署・者	パーソナルケアサポート株式会社 (担当:倉田 夏希)		
連絡先	TEL 052-971-0150		
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		76,780 円
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	76,780 円	
③ 両方可能		(うち、必須教材費 6,600 円)	
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円
	① 副読本代(税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		76,780 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書（様式例）

講座の名称	実務者研修(介護職員基礎研修をお持ちの方)													
実施方法	① 通学（昼間・夜間・土日） ② 通信 スクーリング(回数3回)													
指定講座番号	2	3	4	1	1	—	1	7	1	0	0	2	—	1
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間					過去一年の講座実績	入講者数(累積)(2人)			修了者数(2人)				
	平成27年9月1日					令和5年3月31日まで								
訓練期間	6ヶ月						総訓練時間			71時間				
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル							実務者研修							
②①に係る資格・試験等の実施機関名称							厚生労働省							
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等							介護福祉士の資格取得に向けて意欲のある者							
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況							介護業界							
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)							時間			使用教材名				
医療的ケア							50 時間			介護福祉士実務者研修テキスト第1巻 介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護福祉士実務者研修テキスト第3巻				
医療的ケア(スクーリング)							21 時間							
合計							71 時間							
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等							特に無し							
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準							介護職員基礎研修修了者							
③その他							特に無し							

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	2	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	2	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	2	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	2	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		0	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A: 就業者計	2人
	2 非正社員、派遣社員	1	人		
	3 その他の就業(自営業等)	1	人		
	4 非就業	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	2人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	1	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	1	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	0	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	2人
	2 おおむね満足	1	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信課題は期日までに課題を提出し、7割以上正解で合格とする。スクーリングは全日程を受講し、授業態度、演習課題の達成度を総合的に判断し、7割以上の習得度で合格とする。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	3日間のスクーリングを随時、当校教室で実施する。

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

通信課題で履修科目の課題に合格し、スクーリングで全日程の研修を修了後、実技評価試験に合格した者に対し、修了を認定する。

一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票を随時受け付け、希望に応じて個別指導を行っている。		
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	研修修了者で希望する者には、就職支援の相談を受け付けている。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	パーソナルケアサポート株式会社 (代表者名: 高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県日進市赤池町箕ノ手2番地776		TEL 052-848-050
施設名称及び施設長名	パーソナルケアカレッジ (施設長:高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県名古屋市中区東桜一丁目10番9号 栄プラザビル5F TEL 052-228-6521		
給付制度担当部署・者	パーソナルケアサポート株式会社 (担当:倉田 夏希)		
連絡先	TEL 052-971-0150		
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		32,780 円
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	32,780 円	
③ 両方可能		(うち、必須教材費 6,600 円)	
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円
	① 副読本代(税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		32,780 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書（様式例）

講座の名称	実務者研修(介護職員初任者研修、喀痰吸引等研修をお持ちの方)														
実施方法	① 通学（昼間・夜間・土日） ② 通信 スクーリング(回数6回)														
指定講座番号	2	3	4	1	1	—	1	7	1	0	0	3	—	4	
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間					過去一年の講座実績	入講者数(累積)(2人)			修了者数(2人)					
	平成27年9月1日					令和5年3月31日まで									
訓練期間	6ヶ月					総訓練時間					270時間				
1. 教育訓練目標															
①取得目標とする資格の名称、目標レベル						実務者研修									
②①に係る資格・試験等の実施機関名称						厚生労働省									
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等						介護福祉士の資格取得に向けて意欲のある者									
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況						介護業界									
2. 教育訓練の内容															
教科 (カリキュラム)							時間			使用教材名					
社会の理解Ⅱ							30 時間			介護福祉士実務者研修テキスト第1巻 介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護福祉士実務者研修テキスト第3巻					
介護の基本Ⅱ							20 時間								
コミュニケーション技術							20 時間								
介護過程Ⅱ							25 時間								
介護過程Ⅲ(スクーリング)							45 時間								
発達と老化の理解Ⅰ							10 時間								
発達と老化の理解Ⅱ							20 時間								
認知症の理解Ⅱ							20 時間								
障害の理解Ⅱ							20 時間								
こころとからだのしくみⅡ							60 時間								
合計							270 時間								
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)															
①受講するに当たって必要な実務経験等						特に無し									
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準						介護職員初任者研修、喀痰吸引等研修修了者									
③その他						特に無し									

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	2	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	2	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	2	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	2	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		0	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	2	人	②A: 就業者計	2人
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	2	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	2人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	2	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	2人
	2 おおむね満足	0	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信課題は期日までに課題を提出し、7割以上正解で合格とする。スクーリングは全日程を受講し、授業態度、演習課題の達成度を総合的に判断し、7割以上の習得度で合格とする。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	6日間のスクーリングを随時、当校教室で実施する。

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

通信課題で履修科目の課題に合格し、スクーリングで全日程の研修を修了後、実技評価試験に合格した者に対し、修了を認定する。

一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票を随時受け付け、希望に応じて個別指導を行っている。		
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	研修修了者で希望する者には、就職支援の相談を受け付けている。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	パーソナルケアサポート株式会社 (代表者名: 高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県日進市赤池町箕ノ手2番地776		TEL 052-848-050
施設名称及び施設長名	パーソナルケアカレッジ (施設長:高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県名古屋市中区東桜一丁目10番9号 栄プラザビル5F TEL 052-228-6521		
給付制度担当部署・者	パーソナルケアサポート株式会社 (担当:倉田 夏希)		
連絡先	TEL 052-971-0150		
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		54,780 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		円
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	54,780 円	(うち、必須教材費 6,600 円)
① 一括払			
② 分割払			
③ 両方可			
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円
	① 副読本代(税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		54,780 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	実務者研修(ホームヘルパー1級をお持ちの方)													
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数9回)													
指定講座番号	2	3	4	1	1	—	1	7	1	0	0	4	—	7
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間					過去一年の講座実績	入講者数(累積)(1人)			修了者数 (1人)				
	平成27年9月1日					令和5年3月31日まで								
訓練期間	6ヶ月					総訓練時間			341時間					
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル						実務者研修								
②①に係る資格・試験等の実施機関名称						厚生労働省								
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等						介護福祉士の資格取得に向けて意欲のある者								
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況						介護業界								
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)							時間		使用教材名					
介護過程Ⅲ(スクーリング)							45 時間		介護福祉士実務者研修テキスト第1巻 介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護福祉士実務者研修テキスト第3巻					
医療的ケア							50 時間							
医療的ケア(スクーリング)							21 時間							
合計							116 時間							
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等						特に無し								
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準						ホームヘルパー1級修了者								
③その他						特に無し								

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	1	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	1	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	1	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	1	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		0	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A: 就業者計	1人
	2 非正社員、派遣社員	1	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	0	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	1人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	1人
	2 おおむね満足	0	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信課題は期日までに課題を提出し、7割以上正解で合格とする。スクーリングは全日程を受講し、授業態度、演習課題の達成度を総合的に判断し、7割以上の習得度で合格とする。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	9日間のスクーリングを随時、当校教室で実施する。

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

通信課題で履修科目の課題に合格し、スクーリングで全日程の研修を修了後、実技評価試験に合格した者に対し、修了を認定する。

一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票を随時受け付け、希望に応じて個別指導を行っている。		
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	研修修了者で希望する者には、就職支援の相談を受け付けている。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	パーソナルケアサポート株式会社 (代表者名: 高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県日進市赤池町箕ノ手2番地776		TEL 052-848-050
施設名称及び施設長名	パーソナルケアカレッジ (施設長:高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県名古屋市中区東桜一丁目10番9号 栄プラザビル5F TEL 052-228-6521		
給付制度担当部署・者	パーソナルケアサポート株式会社 (担当:倉田 夏希)		
連絡先	TEL 052-971-0150		
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		71,280 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		円
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	71,280 円	(うち、必須教材費 6,600 円)
① 一括払			
② 分割払			
③ 両方可			
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円
	① 副読本代(税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		71,280 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	実務者研修(無資格の方)													
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数9回)													
指定講座番号	2	3	4	1	1	—	1	7	1	0	0	5	—	0
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間					過去一年の講座実績	入講者数(累積)(14人)			修了者数 (14人)				
平成27年9月1日	令和5年3月31日まで													
訓練期間	6ヶ月						総訓練時間			471時間				
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル						実務者研修								
②①に係る資格・試験等の実施機関名称						厚生労働省								
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等						介護福祉士の資格取得に向けて意欲のある者								
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況						介護業界								
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)							時間			使用教材名				
人間の尊厳と自立							5 時間			介護福祉士実務者研修テキスト第1巻 介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護福祉士実務者研修テキスト第3巻				
社会の理解 I							5 時間							
社会の理解 II							30 時間							
介護の基本 I							10 時間							
介護の基本 II							20 時間							
コミュニケーション技術							20 時間							
生活支援技術 I							20 時間							
生活支援技術 II							30 時間							
介護過程 I							20 時間							
介護過程 II							25 時間							
介護過程 III(スクーリング)							45 時間							
発達と老化の理解 I							10 時間							
発達と老化の理解 II							20 時間							
認知症の理解 I							10 時間							
認知症の理解 II							20 時間							
障害の理解 I							10 時間							
障害の理解 II							20 時間							
こころとからだのしくみ I							20 時間							
こころとからだのしくみ II							60 時間							
医療的ケア							50 時間							
医療的ケア(スクーリング)							21 時間							
合計							471 時間							
3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等						特に無し								
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準						特に無し								
③その他						特に無し								

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	14	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	14	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	14	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	14	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		0	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	9	人	②A: 就業者計	13人
	2 非正社員、派遣社員	4	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	1	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	8	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	13人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 円滑な転職に役立つ	2	人		
	5 趣味・教養に役立つ	1	人		
	6 その他の効果	1	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	1	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	1	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	7	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	14人
	2 おおむね満足	6	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信課題は期日までに課題を提出し、7割以上正解で合格とする。スクーリングは全日程を受講し、授業態度、演習課題の達成度を総合的に判断し、7割以上の習得度で合格とする。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	9日間のスクーリングを随時、当校教室で実施する。

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

通信課題で履修科目の課題に合格し、スクーリングで全日程の研修を修了後、実技評価試験に合格した者に対し、修了を認定する。

一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票を随時受け付け、希望に応じて個別指導を行っている。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	研修修了者で希望する者には、就職支援の相談を受け付けている。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	パーソナルケアサポート株式会社 (代表者名: 高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県日進市赤池町箕ノ手2番地776		TEL 052-848-050
施設名称及び施設長名	パーソナルケアカレッジ (施設長: 高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県名古屋市中区東桜一丁目10番9号 栄プラザビル5F TEL 052-228-6521		
給付制度担当部署・者	パーソナルケアサポート株式会社 (担当: 倉田 夏希)		
連絡先	TEL 052-971-0150		
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		98,780 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		円
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	98,780 円	(うち、必須教材費 6,600 円)
① 一括払			
② 分割払			
③ 両方可			
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円
	① 副読本代 (税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)		0 円
	③ 施設維持費 (税込額)		0 円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		98,780 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	実務者研修(ホームヘルパー2級をお持ちの方)													
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数9回)													
指定講座番号	2	3	4	1	1	—	1	7	1	0	0	6	—	2
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間				過去一年の講座実績	入講者数(累積) (22人)				修了者数 (22人)				
	平成27年9月1日				令和5年3月31日まで									
訓練期間	6ヶ月				総訓練時間				341時間					
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル					実務者研修									
②①に係る資格・試験等の実施機関名称					厚生労働省									
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等					介護福祉士の資格取得に向けて意欲のある者									
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況					介護業界									
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)						時間			使用教材名					
社会の理解Ⅱ						30 時間			介護福祉士実務者研修テキスト第1巻 介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護福祉士実務者研修テキスト第3巻					
コミュニケーション技術						20 時間								
介護過程Ⅱ						25 時間								
介護過程Ⅲ(スクーリング)						45 時間								
発達と老化の理解Ⅰ						10 時間								
発達と老化の理解Ⅱ						20 時間								
認知症の理解Ⅰ						10 時間								
認知症の理解Ⅱ						20 時間								
障害の理解Ⅰ						10 時間								
障害の理解Ⅱ						20 時間								
こころとからだのしくみⅡ						60 時間								
医療的ケア						50 時間								
医療的ケア(スクーリング)						21 時間								
合計						341 時間								
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等					特に無し									
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準					ホームヘルパー2級修了者									
③その他					特に無し									

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	22	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	22	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	22	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	22	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		0	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	16	人	②A: 就業者計	22人
	2 非正社員、派遣社員	5	人		
	3 その他の就業(自営業等)	1	人		
	4 非就業	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	18	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	22人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 円滑な転職に役立つ	1	人		
	5 趣味・教養に役立つ	1	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	13	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	22人
	2 おおむね満足	9	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信課題は期日までに課題を提出し、7割以上正解で合格とする。スクーリングは全日程を受講し、授業態度、演習課題の達成度を総合的に判断し、7割以上の習得度で合格とする。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	9日間のスクーリングを随時、当校教室で実施する。

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

通信課題で履修科目の課題に合格し、スクーリングで全日程の研修を修了後、実技評価試験に合格した者に対し、修了を認定する。

一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票を随時受け付け、希望に応じて個別指導を行っている。		
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	研修修了者で希望する者には、就職支援の相談を受け付けている。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	パーソナルケアサポート株式会社 (代表者名: 高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県日進市赤池町箕ノ手2番地776		TEL 052-848-050
施設名称及び施設長名	パーソナルケアカレッジ (施設長:高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県名古屋市東区東桜一丁目10番9号 栄プラザビル5F TEL 052-228-6521		
給付制度担当部署・者	パーソナルケアサポート株式会社 (担当:倉田 夏希)		
連絡先	TEL 052-971-0150		
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		76,780 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		円
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	76,780 円	(うち、必須教材費 6,600 円)
① 一括払			
② 分割払			
③ 両方可			
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円
	① 副読本代(税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		76,780 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書（様式例）

講座の名称	実務者研修(ホームヘルパー2級、喀痰吸引等研修をお持ちの方)													
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数6回)													
指定講座番号	2	3	4	1	1	—	1	7	1	0	0	7	—	5
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間				過去一年の講座実績	入講者数(累積)(1人)				修了者数(1人)				
	平成27年9月1日				令和5年3月31日まで									
訓練期間	6ヶ月				総訓練時間				270時間					
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル					実務者研修									
②①に係る資格・試験等の実施機関名称					厚生労働省									
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等					介護福祉士の資格取得に向けて意欲のある者									
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況					介護業界									
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)						時間			使用教材名					
社会の理解Ⅱ						30 時間			介護福祉士実務者研修テキスト第1巻 介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護福祉士実務者研修テキスト第3巻					
コミュニケーション技術						20 時間								
介護過程Ⅱ						25 時間								
介護過程Ⅲ(スクーリング)						45 時間								
発達と老化の理解Ⅰ						10 時間								
発達と老化の理解Ⅱ						20 時間								
認知症の理解Ⅰ						10 時間								
認知症の理解Ⅱ						20 時間								
障害の理解Ⅰ						10 時間								
障害の理解Ⅱ						20 時間								
こころとからだのしくみⅡ						60 時間								
合計						270 時間								
3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等					特に無し									
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準					ホームヘルパー2級、喀痰吸引等研修修了者									
③その他					特に無し									

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	1	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	1	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	1	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	1	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	0	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	1	人	②A: 就業者計	1人
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	1人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	1人
	2 おおむね満足	0	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信課題は期日までに課題を提出し、7割以上正解で合格とする。スクーリングは全日程を受講し、授業態度、演習課題の達成度を総合的に判断し、7割以上の習得度で合格とする。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	6日間のスクーリングを随時、当校教室で実施する。

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

通信課題で履修科目の課題に合格し、スクーリングで全日程の研修を修了後、実技評価試験に合格した者に対し、修了を認定する。

一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	質問票を随時受け付け、希望に応じて個別指導を行っている。		
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	研修修了者で希望する者には、就職支援の相談を受け付けている。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	パーソナルケアサポート株式会社 (代表者名: 高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県日進市赤池町箕ノ手2番地776		TEL 052-848-050
施設名称及び施設長名	パーソナルケアカレッジ (施設長:高津佐 正太)		
住所及び連絡先	愛知県名古屋市中区東桜一丁目10番9号 栄プラザビル5F TEL 052-228-6521		
給付制度担当部署・者	パーソナルケアサポート株式会社 (担当:倉田 夏希)		
連絡先	TEL 052-971-0150		
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		54,780 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		円
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	54,780 円	(うち、必須教材費 6,600 円)
① 一括払			
② 分割払			
③ 両方可			
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円
	① 副読本代(税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		54,780 円

[特記事項]

--